

ISO9001:2008への移行期間 いよいよあと1年に

ISO9001の2008年版への移行期間が残すところあと1年を切りました。

今後移行を予定している組織の皆さまは
確実な準備をお願いします。

また、先ごろ実施した「ISO9001:2008移行に
ついてのアンケート調査」の結果から、
移行までの実務の実際をご紹介します。



ISO NETWORK編集部はJQAメンバーズサイトで10月26日から、移行を済ませた組織とこれから移行される組織、各300組織に対して緊急アンケートを実施しました。アンケートの結果から、これから移行される組織の多くは、審査時期にかかわらず既に「規格の改訂点の確認・理解」「システムの見直し」を中心に準備に取り掛かる一方、「内部監査員、社員の教育」はこれからのようです。

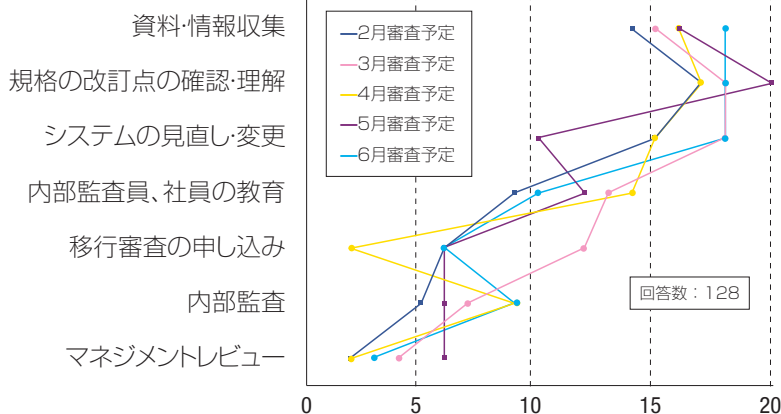
■ 未移行組織アンケート

現在、移行の準備はどのような段階ですか。
(終了したものにチェックを。複数選択可)

- 資料・情報収集
- 移行審査申し込み
- 規格の改訂点の確認・理解
- システムの見直し・変更
- 内部監査員・社員の教育
- 内部監査
- マネジメントレビュー
- その他()

【図1】未移行組織の移行に向けた準備状況

(単位:社)



注力のポイントは「規格改訂点の確認」「内部監査員、従業員の教育」

Q1の回答は、「内部監査員、従業員の教育」が2番目に多く、これから移行する組織も「規格の改訂点の確認・理解」が進んだあと、教育に時間を要することが予想されるので早く取り組む必要があるかもしれません。

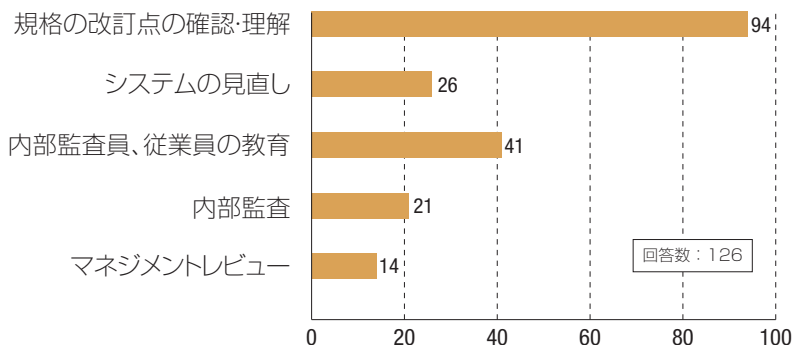
■ 移行済み組織アンケート

Q1. 2008年版への移行で、特に注力したこと、
苦労したことは何ですか。(複数選択可)

- 規格の改訂点の確認・理解
- システムの見直し
- 内部監査員、従業員の教育
- 内部監査
- マネジメントレビュー
- その他()

【図2】2008年版への移行で、特に注力したこと、苦労したこと

(単位:件)



情報源は、JQAの規格改訂説明会資料が中心

さらに、移行を済ませた組織の調査では、移行のための情報源は「JQA規格改訂説明会資料」との答えが最も多く、次いで「書籍・インターネット」との回答が寄せられました。

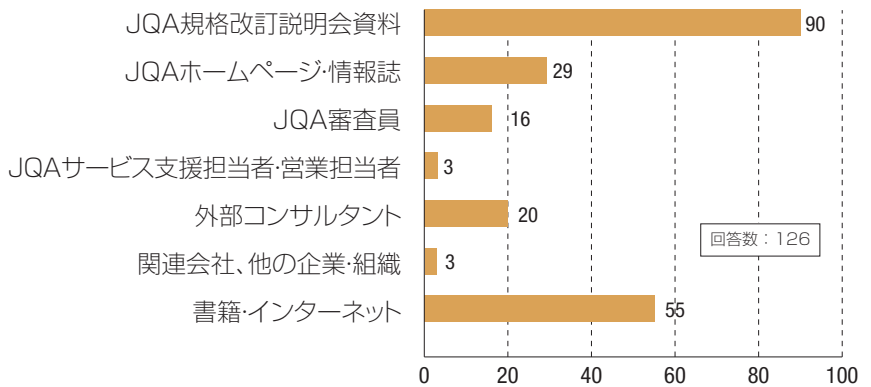
■ 移行済み組織アンケート

Q2. 移行のための主な情報源は何でしたか。
(複数選択可)

- JQA規格改訂説明会資料
- JQAホームページ・情報誌
- JQA審査員
- JQAサービス支援担当者・営業担当者
- 外部コンサルタント
- 関連会社、他の企業・組織
- 書籍・インターネット
- その他()

【図3】 移行のための情報源

(単位:件)



移行準備期間は組織によってまちまち。最短は3カ月【図4】

移行の各準備プロセスに要した期間をうかがいました。【図5】は、回答いただいた組織のうち12社をピックアップして、準備開始から移行審査までに要した期間を図式化したものです。回答数126件のなかで最短は3カ月でした。いずれも情報収集の開始から規格改訂点の確認に比較的時間をかけており、教育から内部監査までは短い期間で行っていることがわかります。

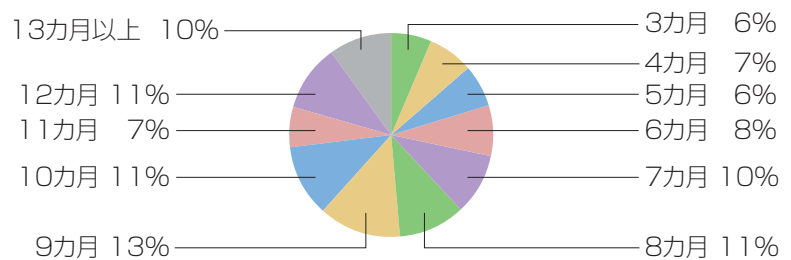
■ 移行済み組織アンケート

Q3. 移行に関する以下の要素に
取りかかった時期を教えてください。

1. 移行準備(情報収集等)開始
(平成 年 月頃)
2. システムの見直し・システムの変更
(平成 年 月頃)
3. 内部監査員、従業員への教育
(平成 年 月頃)
4. 内部監査(平成 年 月頃)
5. マネジメントレビュー
(平成 年 月頃)
6. 移行審査(平成 年 月頃)

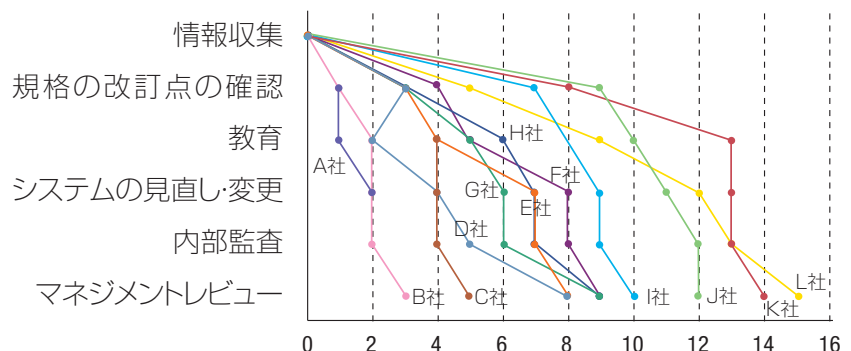
【図4】 移行準備開始から移行審査までに要した期間

回答数: 126



【図5】 移行準備開始から移行審査までのプロセス例

(単位:月)



(編集部注)

【図5】で同じ月に「教育」、「システムの見直し・変更」、「内部監査」を実施している例がありますが、見直しの結果変更がないケースや同じ月の異なる時期に実施したこと等が考えられます。

移行済み組織の声 - 全般にスムーズな移行が実現

移行を済ませた組織からの感想では、「スムーズに移行できた」「予想していたほどの負荷ではなかった」という声が大半を占めました。

アンケートの結果にも見られるように、「規格の改訂点の確認、理解をするのに時間を要した」「マネジメント層や内部監査員、従業員への周知徹底が大変であった」など、移行までのプロセスでは、改訂点の理解と教育が大きなヤマであることがわかりました。

一方、今回の移行を通じて、「ISO9001の理解を深める結果となった」「取り組みの見直しを行うよい機会となった」「受審で指摘された改善の機会を、予防措置として現場に周知している」など、QMSをビジネスに役立てる機会ととらえる意見も数多く寄せられました。

以下に、移行済み組織からの感想の一部をご紹介します。

■ 移行済み組織アンケート

Q4. 2008年版への移行を振り返ってご感想をお聞かせください。

スムーズに移行ができた

- 事前に規格改訂情報を入手していたことで、計画的かつ戦略的な移行ができた。[情報技術、神奈川]
- 改正が大きな変更でなかったことと、規格改正に伴う見直し時に組織内が協力的であったことにより円滑な導入ができた。[情報技術、神奈川]
- 認証当初から要求に沿っており、特に変更や改訂等は行わずにスムーズにいったと思う。但しあらゆる面で有効性の評価をするのは難しく思えた。[ゴム・プラスチック、新潟]
- 予想していたほどの負荷ではなく、大きな問題ではなかった。[サービス、兵庫]
- 基本的に、内部監査、マネジメントレビューで実施している内容が大きく変わったとは理解していない。従って、実際の移行について大きな違和感はなく実施できた。[建設、東京]
- 大きな改訂ではなかったので負担も少なくスムーズに移行できた。[繊維、福岡]
- 要求事項の追加がなかったので、移行が容易だった。[電機装置、神奈川]
- 「アウトソーシングの管理の方法」以外については、特に大きく変更する点はなく割とスムーズに移行することが出来たように思います。[輸送・倉庫、大阪]
- 2008年版は、規格の大幅改訂ではなく、2000年版への追補だということを昨年開催された「JQA規格改訂説明会」で聞いていたので、慌てずに準備対応し社内の関係者にも研修会等で、追補部分を重点に説明することによりスムーズに移行ができました。[電機装置、新潟]

- 今回は移行自体によるシステムの変更は必要なく、それに便乗してのシステム内の見直しを中心になった。思ったより軽く済ませることができたので、認証をいただいた今ホッとしている。[電機装置、愛知]

システムやプロセスの見直しできた

- 大まかには2000年度版と変わらないが、あいまいな部分が明確となり、一部是正が必要となった。要求事項がより明確になったことで、今後改善すべき点が見えるようになった。[機械・装置、奈良]
- 3年前の登録審査を思い出シマニュアルを再度見直す機会を得ました。移行と更新審査が同時期にあったためマニュアルも大幅に変更し、初めてマニュアルを読む者が理解しやすいように注釈を入れた。新しいマニュアルは他社には無く見やすく、理解し易いものであると自負している。[食料品、大阪]

大変だったこと

- 2008年版への変更内容の理解が難しかった。翻訳を変えたという内容をどこまで(システムに)反映するか、判断に迷った。[医薬品、東京] ()内は編集部にて加筆
- 規格の改訂点をどのように実行すればよいかの理解に時間がかかった。[基礎金属、茨城]

審査予定月が10、11月の組織の方々へ

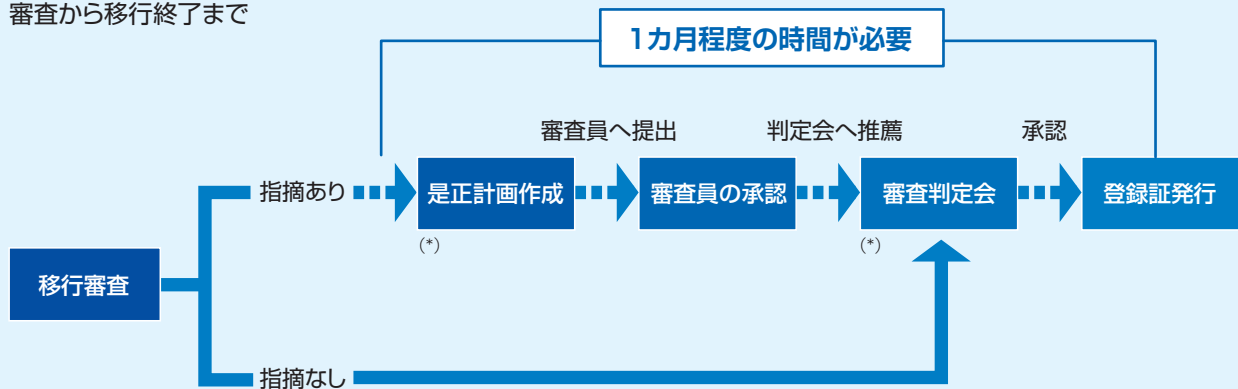
是正・審査判定会の日数を含めた移行スケジュールをご検討ください

これから移行される組織は2010年11月14日までに2008年版に移行を完了していただくこととなりますが、移行の完了には審査後、審査判定会の承認を得なければなりません。

改善の指摘(カテゴリーB)があった場合、審査終了後30日以内に是正処置計画書(該当のある場合)をご提出いただき、それをもって審査判定会に進むこととなります。

そのため、審査判定会の承認には審査後1カ月～1カ月半程度日数を要する可能性があります。例えば、移行審査を2010年10月中旬～11月上旬に受審した場合、審査判定会の通過が11月14日を超過してしまう恐れがあり、現在の2000年版の認証は失効となってしまいます。このため、審査予定月が10、11月の組織は、審査を1カ月程度前倒しして受審いただく場合があります。

審査から移行終了まで



(*)是正計画、審査判定会で差し戻しとなる場合があります。

2008年版移行に関してご不明な点等ございましたら、貴組織を担当させていただいている下記サービス支援担当までお問合わせください。

推進センター

TEL. 03-6212-9555 (代表)

A(池田・水谷・渡邊・尾野本)グループ
TEL. 03-6212-9541

B(早野・後藤・宮・金高)グループ
TEL. 03-6212-9542

C(高橋・三枝・野口)グループ
TEL. 03-6212-9544

ISO関西支部

TEL. 06-6393-9063 (代表)

岡田、戎田、合田グループ
TEL. 06-6393-9075
// 06-6393-9079

大仲、高山、鮫島、嫁田グループ
TEL. 06-6393-9076
// 06-6393-9094

ISO中部支部

TEL. 052-533-9221 (代表)

井上
TEL. 052-533-9286

浦野
TEL. 052-569-5732

伊林
TEL. 052-569-5734

■ 移行についての情報源のご案内

JQAは移行に関する情報やQ&AをJQAホームページに掲載していますのでぜひご利用ください。



JQAホームページ



メンバーズサイト(登録組織限定)